

(1級・2級) 調査士受験申込書

希望講習に○をつける。 ※1級・2級を受講の場合は両方囲む。(受講希望講習(1級・2級)に○をおつけください。

標記の検定について、関係書類を添付して受講申請を行います。

1級調査士・2級調査士(学科)はこちらに

平成 25 年 ○ 月 ○ 日

希望 受講 日	学科講習 2013 年 6 月 7 日	白	学科 試験 免除	過去にHIG・保証システム の資格保有者は有に○	調査士 受講 番号	TH2013○○○○○	再 受験 申込	該 当 者 は ○	過 去 受 験 年 度	2013年
	実技講習 2013 年 6 月 8 日			有				○		

※学科・実技共受講の場合はどちらの日付も記入(申込は1枚可)

※実技講習受講者のみ記入

※不合格者が再受講する場合のみ記入

履 歴 表

2級調査士(実技)はこちらに記

HIGと保証システム有資格者は学科試験のみ免除になります。

フリガナ	ショウワ タロウ		昭和 平成	○○	年	●	月	○	日	○○	才	本籍	香川	都・道 府・県
氏名	昭和 太郎													○
フリガナ	〒 111 - 1000		自宅住所を記											
住所	○○県○○市○○町○番○号													
勤務 先名	株式会社 ○●建設													
フリガナ	〒 222 - 2200		会社住所を記載											
勤務先 住所	○○県○○市○○町○番○号													
部署名	工務部		会社の電話・FAXを記載											
電話 番号	000-00-0000		FAX 番号	000-00-0001		CPD CPDS	12345		CPD/CPDS番号をお持ちの方のみ記					
						メール アドレス	○●123@○●.ne.jp							

	学 校 名	学部・学科名	在学期間(在学年数)
最終学歴及び その1つ前の 学 歴	○●高等学校	普通科	昭平 ○○年 ○○月 ~ 昭平 ○○年 ○○月 卒業 (3 年 0 カ月)
	○●大学	工学部	昭平 ○○年 ○○月 ~ 昭平 ○○年 ○○月 卒業 (4 年 0 カ月)

	名 称	試験に合格・免許等を受けた年月日	合格証明書番号・免許等番号
受験資格の ある試験 検 定 許	2 級 建 築 施 工 管 理 士	昭平 年 月 日	登録番号
	1 級 建 築 施 工 管 理 士	昭平 年 月 日	登録番号
	2 級 土 木 施 工 管 理 士	昭平 年 月 日	登録番号
	○ 1 級 土 木 施 工 管 理 士	昭平 ○○年 ○○月 ○ 日	登録番号 ○●○○○○○
	コンクリート技師	昭平 年 月 日	登録番号
	コンクリート主任技師	昭平 年 月 日	登録番号
	コンクリート診断士	昭平 年 月 日	登録番号
	2 級 建 築 士	昭平 年 月 日	登録番号
	○ 1 級 建 築 士	昭平 年 月 日	登録番号
	○ MISAKI 保 証 シ ス テ ム 品 質 管 理 士	昭平 ○○年 ○○月 ○ 日	登録番号 ○●○○○○○
調 査 士 養 成 講 座	○ 大 阪 調 査 士 養 成 講 座 (学 科)	平 25 年 4 月 5・6 日	受験番号 TY2013○○○○○
		平 年 月 日	受験番号
		平 年 月 日	受験番号
		平 年 月 日	受験番号
		平 年 月 日	受験番号

取得されている資格に○をつけ、必要事項を記入ください。

なお、MISAKI保証システムの品質管理士、HIG工法の品質管理士技術者資格等の取得者のみ2級調査士の試験は免除となります。

実務経験証明

現在勤務している会社の事業主による証明が必要です。過去の会社経験も含めて、現在の勤務先の証明で結構です。受験申込者自身が代表者の場合も必ず「実務経歴証明書」を作成した上で、自分で証明して、証明者との関係欄には「本人」と記入してください。(この場合、自身が代表者である証明書類の提出が必要です。)
証明印は、会社印と役職印の二つを必ず押印してください。証明印のない場合は受験できません。

下記の受講申請者の実務経験内容は、下記のとおりであることを証明します。

株式会社 岬産業 殿

平成 年 月 日

証明者 会社名又は住所 職名 代表取締役
氏名 ○○○ ○○○



受講者名	○○○ ○○○○	生年月日	○○年 ○○月 ○○日	証明者との関係	社長と社員
住所	○○県○○市○○町○番○号 あなたの工事現場での従事した立場を記入してください。(部長など会社での役職名ではありません。)				

勤務先・所在地		工事名・発注者		在職期間中の実務経験の内容 おもな工事種別・工事内容		在職期間中の実務経験年数 (年 月～年 月) (年 月)	
勤務先名	○○○○ 株式会社	工事名	○○○○○○○建設工事	工事種別	建築一式工事	H19年3月～H20年4月	① 1 2
所在地	○○県○○市○○町○番○号	発注者名	○○○○ビル(株)	工事内容	マンション新築工事	250,000 千円	年 ヵ月
所属部署(部課名)	工務部 工事課	従事した立場	現場代理人	担当した業務の内容(工事の施工・品管・安全管理等の業務について具体的に記入)			

○○ビル新築工事の工事責任者として、躯体工事、仕上げ工事全般の技術指導を行った
実務経験として記入した工事について、自分が行った具体的業務内容(工程・品質・安全管理等)を簡潔に記入してください。

勤務先・所在地		工事名・発注者		在職期間中の実務経験の内容 おもな工事種別・工事内容		在職期間中の実務経験年数 (年 月～年 月) (年 月)	
勤務先名	同上	工事名	○○棟新築工事	工事種別	建築一式工事	H20年5月～H22年4月	② 3
所在地	同上	発注者名	○○○局	工事内容	都営住宅新築工事	890,000 千円	年 ヵ月
所属部署(部課名)	同上	従事した立場	現場代理人	担当した業務の内容(工事の施工・品管・安全管理等の業務について具体的に記入)			

○○ビル新築工事の工事責任者として、躯体工事、仕上げ工事全般の技術指導を行った

勤務先・所在地		工事名・発注者		在職期間中の実務経験の内容 おもな工事種別・工事内容		在職期間中の実務経験年数 (年 月～年 月) (年 月)	
勤務先名		工事名		工事種別		～	③
所在地		発注者名		工事内容		千円	年 ヵ月
所属部署(部課名)		従事した立場		担当した業務の内容(工事の施工・品管・安全管理等の業務について具体的に記入)			

○○ビル新築工事の工事責任者として、躯体工事、仕上げ工事全般の技術指導を行った

勤務先・所在地		工事名・発注者		在職期間中の実務経験の内容 おもな工事種別・工事内容		在職期間中の実務経験年数 (年 月～年 月) (年 月)	
勤務先名		工事名		工事種別		～	④
所在地		発注者名		工事内容		千円	年 ヵ月
所属部署(部課名)		従事した立場		担当した業務の内容(工事の施工・品管・安全管理等の業務について具体的に記入)			

勤務先・所在地		工事名・発注者		在職期間中の実務経験の内容 おもな工事種別・工事内容		在職期間中の実務経験年数 (年 月～年 月) (年 月)	
勤務先名		工事名		工事種別		～	⑤
所在地		発注者名		工事内容		千円	年 ヵ月
所属部署(部課名)	工務部 工事課	従事した立場		担当した業務の内容(工事の施工・品管・安全管理等の業務について具体的に記入)			

36ヶ月以上必要です。

誓約書

この証明事項に事実と相違ある場合には、合格を取り消されても異存のない事を誓約します。

①～⑤の合計(通算して3年以上) 50 ヵ月

【注】指導監督の事実証明された上記の工事について、受験資格を審査するために詳細確認をする必要があると判断した場合には、施工体制台帳、施工体系図・工事請負契約書等の写しを提出していただくことがあります。

氏名 岬 太郎 印
受験申込者自身で必ず署名・押印してください。